

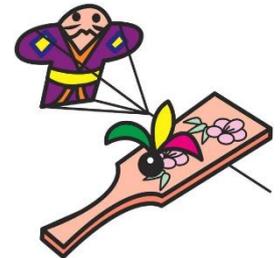


< 離任者・着任者の紹介 >

2学期をもって少人数指導教員の加藤雄身が退職しました。在任中は、3～5年生の算数の指導を担当し、学級担任が出張等で不在の時には、学年を問わず、様々な学級で指導を行った教員です。

さて、3学期から新しく2名の教員を迎えることになりました。松江光記と中嶋康和です。松江は6年3組を担当し、中嶋は高学年の社会科を担当します。そして、2名の教員の補充に伴いまして、社会科専科の庄田萌夏は特別支援学級の担当になりますので、教職員全員、気持ちも新たに頑張りたいと思います。

しかし、まだ算数の少人数指導教員が欠員になっていますので、引き続き、お知り合いで来ていただける方がありましたら、学校までお知らせください。よろしくお願いいたします。



< 遊んだ？遊んでない？…遊べる？遊べない？ >

昔、お正月の遊びの定番だった「凧あげ」「羽根つき」「かるた」「こま回し」。お子さん

は日本の伝統的な遊びを、この冬しましたか。百人一首やかるたは、暖かい部屋で親戚と一緒にした子もいると



思います。しかし、外遊びの凧揚げや羽根つき、こま回しをする子どもたちの姿は、最近ほとんど見なくなりました。羽根つきをされていて屋根の上に羽が乗ってしまったり、誰が一番長い時間こまを回せるか友だちと競い合ったこと、凧は新聞紙で足を付けて飛ばした方が安定して飛ぶと気づいたこと、今の子どもたちにはこのような経験がないかもしれ

ません。「昔は平城宮跡で凧揚げ大会があって、家族で出かけるのがお正月の恒例行事だった。」「晴れ着の袖が破れないように、袖の端を持ちながら羽子板を振ったよね。」となつかしく話す教員がいます。…2学期末に

1年生が運動場で凧揚げをしましたが、凧揚げが終わった後、紐を巻き取って持ち運ぶことを知らず、みんなが紐を長くのばしたまま靴箱まで来て、凧同士が絡まって大変なことになりました。足にも絡

まり悲鳴をあげている子もおり、傍におられた民生委員さんに助けいただきました。



<「社会を明るくする運動」作文コンクール入賞作品から>



5年生の源さんは、電車の中で杖をついたおばあさんに席を譲らなかった子の話を道徳科の時間に本で読み、「どうして譲らないの?」と疑問に思ったことがきっかけで作文を書いています。4年生で学習したアイマスクや手話の福祉活動を活かして、社会が明るく

なるように、様々な人のことをしっかり考える大人になりたいと書かれていました。



13日(金)に4年生は車いす体験をする予定です。



<外遊び、みんなでチャレンジ!>

子どもたちが外で遊びながら体力づくりができるようにと、奈良県教育委員会が「外遊び、みんなでチャレンジ!」という事業を年間通して行っています。本校もその普及に取り組んでいますが、『オータム編』の県内小学生ランキングが先日発表されました。

チャレンジなわとびの部 (1分間で何回跳べたか)

低学年	順位	学年	記録	名前	高学年	順位	学年	記録	名前
	5位	2年	126回	瀬戸優仁さん		3位	5年	457回	河野由里さん
7位	2年	125回	武岡蒼稀斗さん	藤田楓さん	6位	5年	435回	久永遥也さん	
	2年					7位	5年	425回	大谷琉翔さん
10位	2年	120回	大西新さん	竹村結さん	10位	5年	370回	荒木七海さん	
	2年					勝彩夏さん			
	2年								



ペアドッジパスの部 (5メートル離れて何回パスできるか)

高学年	順位	学年	記録	名前
9位	5年	48回	河野由里さん、荒木七海さん	
	10位	5年	46回	大谷琉翔さん、久永遥也さん

